

一般社団法人福岡県学校歯科医会 News Letter

FUKUOKA ASSOCIATION OF SCHOOL DENTISTS

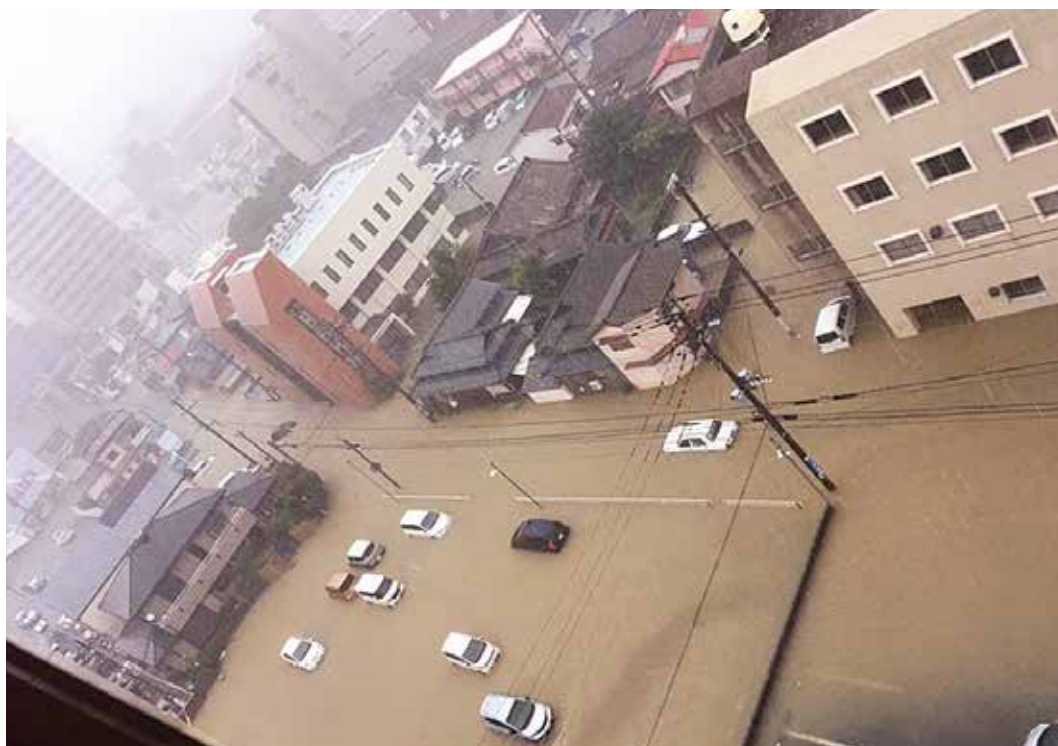
Vol.11

2020年11月発行

CONTENTS

特集1 令和2年7月集中豪雨被害を経て	2
特集2 カスタムメイドタイプのマウスガードの有用性	3~5
一般社団法人日本学校歯科医会第100回総会	6
広報委員会紹介	7
編集後記	8

令和2年 7月豪雨



(大牟田市)

特集1 令和2年7月集中豪雨被害を経て

福岡県学校歯科医会 常務理事(大牟田歯科医師会) 松田 宏一

令和2年7月6日(月曜日)、九州を襲った線状降水帯の影響で、前日までの雨に加え、とにかく降り頻る豪雨の中、大牟田市内の主要な3つの川が氾濫しました。これにより数カ所で甚大なる洪水が起きました。

大牟田歯科医師会の会員の診療所も、5軒で床上浸水の被害を受けてしまい、他にも多数の会員の診療所や自宅に浸水の被害が出ました。

又、大牟田歯科医師会館に於いても1階フロアに約15cmの床上浸水を受け、業務を停止する非常事態となりました。勿論、電話回線が使えなくなりファックスも停止、会員からの相互連絡も災害対策本部が被災したため、役員のネットによる連携での情報収集のみとなりました。

今回の豪雨により、ほぼ全市民が避難対象となりました。実際に、市内の自宅1階での浸水で、亡くなられた高齢者のいたましい事案も複数ありました。

孤立した小学校の2階に避難している児童や教職員を、池の様な校庭を、自衛官が救命ボートを用いて、救助する様子がテレビで繰り返し放送されていたため、全国の親戚や友人達から連絡がありました。

被災して切に感じた事は、このように目の前の事で手一杯となる事を実感しました。他に感じたことを書いておきます。

1. まずは、車の駐車位置の一考を。後からでは忘れてしまうため、移動は、早期移動に心掛ける。
2. 浸水を考慮して室内外の物の置く場所を検討する。
3. コンセントを抜く。機械室も忘れずに。
4. スタッフで、役割分担を決めておく。
5. 動き易い服装で早めの避難を。うちのスタッフは皆仕事着のまま最初足首だったが途中で腰まで浸かって避難していました。冠水してからはいつもの道も危険です。
6. 避難所が安全だとは限らない。垂直避難も考慮に入れる。

上記を考えて、日常の中で話し合っておくことが重要です。又、自院の改装や新築等を考える時には、コンセントの位置、床下配線の可否、室外機の設置位置など一考する事をお勧めいたします。

スマホでの警報には便利というより悩まされる事の方が多かったです。特に警報解除の音も同じなのには閉口しました。

復旧に関しまして、地元の『有筑後デンタル』の堤社長はじめ職員の皆様のボランティアにより、ほぼ2日間で、会館内の被災物の整理と貯留汚水や廃棄物の処理を終わらせることができました。大変感謝致しております。

また、各種関係団体の皆様からの、沢山の温かいお見舞いを頂きました。感謝の言葉と、この様な災害が無くなる事を祈り、この報告を終わります。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。



～カスタムメイドタイプのマウスガードの有用性～

マウスガードはスポーツ用品店などで購入するオーバーザカウンタータイプと、歯科医師が歯列模型を用いて製作するカスタムメイドタイプの2種に大別されます。市販品は安価ですが適合性、維持力、装着感に問題があり適切な咬合が付与出来ない為、呼吸や発音がしにくい一方、カスタムメイドタイプは適合性に優れ、咬合付与もでき個々に応じた外形の設定ができる為、違和感が少なく発音しやすいなどの利点があります。

臨床におけるカスタムメイドタイプのマウスガード製作例と注意点を紹介します。

1. 上・下顎印象採得

簡易型の場合、上顎のみでも構いません。



2. 上・下顎模型の調整

気泡やバリをトリミングします。特に咬合面の気泡に注意します。また、大幅な歯列弓のずれや歯間が大きく空いている部位を緩衝材にて補隙し、移行的形態を作ります。



3. バキュームフォーミング

バキュームフォーマーを用いて製作する過程において最も注意する点はマウスガードの変形です。原因としてはプレートの過熱過多及び過熱不足、吸引時の模型の安定不備、模型から取り外す際の冷却不足、また、模型本体のトリミング不足により大幅なアンダーカットが残っている場合などが挙げられます。



4. 咬合器装着後の調整

上・下顎模型を咬合器に取り付けます。咬合器上にて前方・側方運動に干渉する部位を調整します。この時、マウスガード辺縁を出るだけ滑らかに調整します。特に口蓋側は歯頸部に沿わせると違和感が低減します。

5. 口腔内試適時の調整

患者さんの口腔内にて最終調整を行います。舌感や発音の違和感をチェックした後、マウスガード辺縁の最終調整を行います。この時、最も物理的衝撃を受ける可能性の高い唇側面が出来るだけ前歯歯根部先端付近まで深く覆われていることを確認します。

6. マウスガード管理における注意点

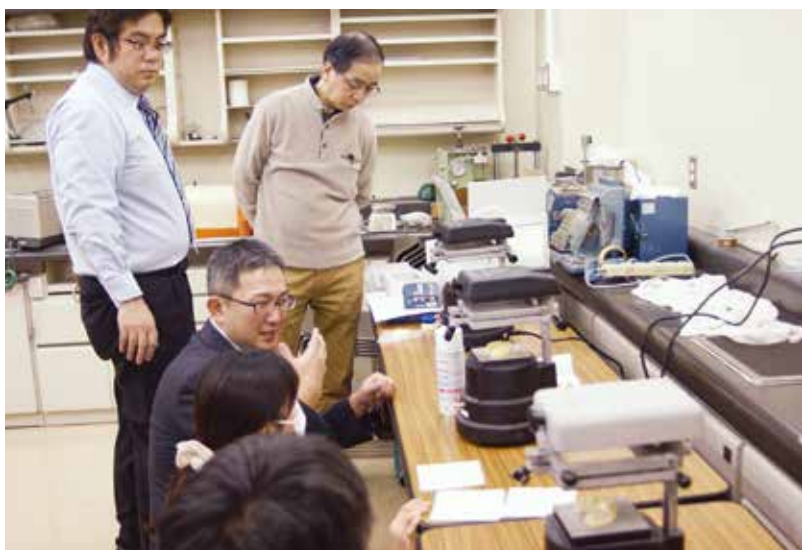
製作したマウスガードの使用法や日常の管理においても十分な説明が必要です。洗浄時は変形を防ぐため冷水を用い、専用の洗浄液や義歯洗浄剤も有効である点、また、保管ケースは通気性のあるものが望ましい点などを



説明した上、大きな変形や破損部位がある場合、マウスガードの効力が著しく低下する可能性なども説明しておく必要があります。

マウスガードの装着による効果は、さまざまな有効性が挙げられます。スポーツ外傷の軽減、強圧による咬耗の防止、顎関節の保護や顎位の安定、外傷への恐怖心低減といった心理的効果などがありますが、最大の目的は脳への衝撃の緩和と顎骨骨折、歯牙破折、歯牙脱臼の低減だといえます。特に中・高校生以上のスポーツにおいては試合だけではなく、日頃の練習時からカスタムメイドタイプのマウスガード装着を推奨していく必要があるといえるでしょう。

普及指導委員会



令和3年1月16日（土）福岡県歯科医師会館4階研修室（404教室）で、歯・口の外傷及びマウスガード講習会が実施される予定です。マウスガードの作成実習も行いますので、興味のある先生は奮ってご参加ください。

注 意 点



加熱不足でのプレス



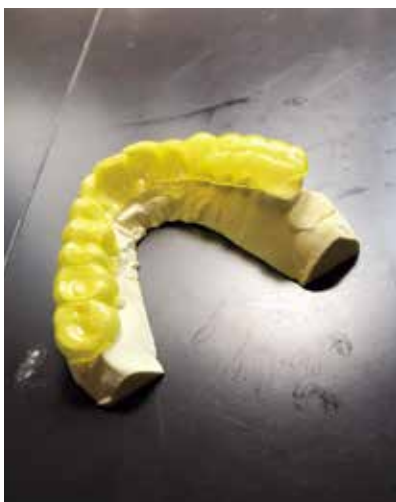
硬化前、手指による無理なひきはがし



加熱のし過ぎ



適正～プレスのタイミング



変形したマウスガード



冷却スプレーは収縮のもと

令和2年6月24日（水）歯科医師会館1階大ホールにて、日本学校歯科医会第100回総会が開催された。今回はコロナ禍での開催のため特例として書面決議による参加が認められ、福岡県学校歯科医会からは、杉原会長が副議長として、三箇監事が日学歯監事、平瀬は日学歯理事として出席し、永江監事、柳迫専務は書面決議を提出されました。総会では、川本強会長よりコロナ禍において会員の先生方の学校歯科医としての活動に謝意を述べられ、日程に従い特別委員会報告、会務報告、会計報告及び委員会報告、令和元年度事業報告予算決算特別委員会報告がありました。残念ながら、本年度全国学校歯科保健研究大会（福井県）、全国学校歯科医協議会（富山県）、第11回学校歯科保健アジア会議（東京都）は、コロナ禍のため開催中止となった旨報告がありました。

報告に引き続き、以下の2議案が上程され審議採決が行われ、過半数の賛成で可決されました。

議 事

第1号議案 令和元年度賃借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びに財産目録の承認

第2号議案 令和2年度補正予算の承認

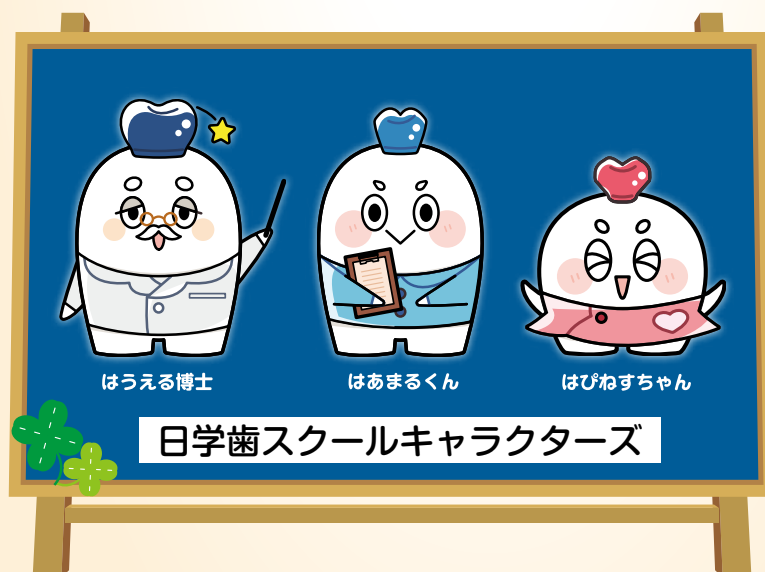
結果、令和元年度改訂発刊された「生きる力を育む学校での歯・口の健康づくり」（日本学校保健会発行）及び使い捨て健診用フェイスガ

ードを日学歯会員へ配布されることになりました。

追伸

最後に日本学校歯科医会 公式マスコットキャラクターが誕生しましたので報告します。

詳しくは、日学歯ホームページをご覧ください。



日学歯ホームページ



広報委員会紹介



理 事
白木 博繁
(小郡三井)



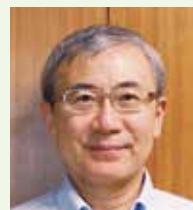
委員長
入江 祐彰
(宗 像)



副委員長
加塩 大輔
(門 司)



委 員
岩永 典人
(京 都)



委 員
安田 誠
(柳川山門)

会員の皆様、こんにちは。

福岡県学校歯科医会の広報委員会です。

昨年の7月から、他の県学歯の常任委員会同様、委員や役職の変更が行われ、リニューアルいたしました。

活動内容は例年と同じく県学歯の広報活動で、白木理事の下、4名の委員で、主に年1回の会報誌と、年3回のニュースレターの作成や、ホームページの管理などを行っています。

会員の皆様には、日頃よりお忙しい中、会報誌の郡市区だよりやニュースレターの記事の執筆、アンケート調査などにご協力いただき、心より感謝申し上げます。

委員の任期は2年で、今期は前期より引き続いて活動している委員も多いため、1年目は滞りなく活動出来たと自負しているのですが、皆様ご存知の通り、2年目に当たる今年はコロナ・パニックに見舞われ、当委員会はもとより、県学歯を取り巻く活動自体が自粛・縮小へと追い込まれてしまいました。

そのため、毎年行われる県学歯の活動の柱となるイベント事が次々と中止・延期となったため、ニュースレターや会報誌に例年通りの記事が掲載出来なくなっていました。

代わりに会員の皆様には有益となるような情報をお伝えすべく、委員一同、知恵を絞って頑張っています。

会員の皆様におかれましては、学校歯科医としての経験談、ご質問・ご意見等、なんでも構いませんので、是非、お気軽にご投稿頂ければ幸いです。今後とも、県学歯共々、広報委員会をどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員会 委員長 入江 祐彰



物 故 会 員

自 令和2年7月25日 至 令和2年10月24日

ご冥福をお祈り致します

嶺 敬 二 76才 (飯 塚)
古 賀 聖 敏 65才 (浮 羽)

予 告

歯・口の外傷及びマウスガード講習会

日 時 令和3年1月16日(土)

15:00~17:00

場 所 福岡県歯科医師会館 4階
研修室(404教室)



編集後記を書いている今年の夏はおかしい。線状降水帯という言葉で注意喚起されているように、7月には熊本の球磨川が氾濫し、列島各地で大雨による被害が発生している。被災者の方にはお悔やみ申し上げる。ようやく梅雨も明けたねと聞くと、もうすぐ盆だぞ、こんな年はあったらどうか。2019年11月に中国武漢で発生したといわれる新型コロナウイルス感染は、瞬く間に全世界へ広がり、外出自粛などにより、精神的肉体的疲労をはじめ、経済的影響は計り知れずリモートワークなどライフスタイルの変革も招きつつある。ほとんどの会議イベントは中止され本格的再開のめどはたっていない。何らかの覚悟を決めて取り組まなければ、このインビジブルな相手に対峙するすべはないのかもしれない。

私は今年還暦を迎える。振り返ってみれば様々な歴史的出来事を目にした。太平洋戦争終結15年後に生まれた。そんな痛ましい戦争の姿は全くなかった。2度目の安保闘争の浅間山山荘事件の記憶がかすかにある。

1990年湾岸戦争、2001年世界同時多発テロ、2008年リーマンショック。国内に目を向けると1995年地下鉄サリン事件・神戸淡路大震災、2011年東日本大震災などなど。まるで映画の一場面を見ているような光景を映像で目にした。今後うわさされているのは南海トラフ、富士山噴火、首都直下型地震、忘れてはいけない原発事故処理。

香港の国家安全法制定が米中の対立に油を注いでいる。中国内では未曾有の洪水、三峡ダム決壊の恐れ、中共内の権力闘争など目を離せない。日本のリーダーは難しいかじ取りを要求される。

歴史の好きな私にとって教科書でしか知り得ないその現場を目にできることは、口にするといけないことだが、ワクワクする。

以前、先祖の足跡をたどったことがある。自分たちの力では何も対応できない、社会変化が起き人生は大きく転換を強いられる。先人たちの教え、生きざまを学び、力強く人生を全うしたい。東日本大震災の時に地域に残された碑文を紹介して編集後記とする。

貞観地震津波碑「ここより下に住むな」

広報委員会 委員 岩永 典人

NewsLetter

Vol.11

毎年3回発行

発行人 杉原 瑛治

発行所 〒810-0041

福岡市中央区大名1丁目12-43

福岡県学校歯科医会内

TEL 092-714-4627 FAX 092-714-7599

E-mail k-gakusi@alpha.ocn.ne.jp

U R L http://www.fk-gakusi.jp

印刷所 〒812-0065

福岡市東区二又瀬新町12-29

(株)大里印刷センター

TEL 092-611-3118 FAX 092-629-2715